

# パッケージ内容

## ☑ 処方鑑査システム

- ☑ 薬品履歴・検査管理
- ☑ 処方チェック
- ☑ DI参照
- ☑ 簡易懸濁
- ☑ 申し送り
- ☑ 等価換算
- ☑ 帳票出力

## ☑ 処方調剤支援システム

- ☑ 計数調剤
- ☑ 散薬秤量鑑査
- ☑ 水剤計量鑑査
- ☑ 錠剤分包機制御
- ☑ 散薬分包機制御
- ☑ 最終鑑査支援

## ☑ 注射調剤支援システム

- ☑ 計数調剤
- ☑ 最終鑑査支援
- ☑ 混注鑑査
- ☑ 抗がん剤化学療法管理

## ☑ 調剤進捗管理システム

## ☑ 投薬表示システム

## ☑ 服薬指導システム

- ☑ 持参薬鑑別
- ☑ 病棟薬剤業務支援
- ☑ 処方切れ検索

## ☑ 特定薬剤管理システム

## ☑ 各種統計システム

- ☑ 薬品使用量集計
- ☑ 薬品患者検索
- ☑ 処方せん枚数集計

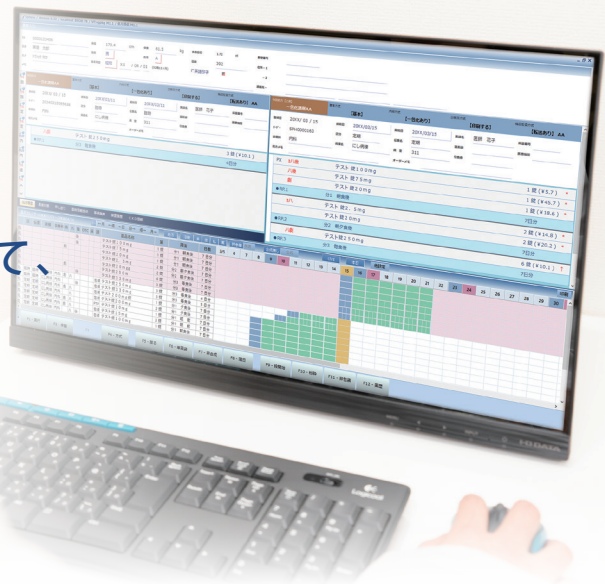
調剤基幹システム

SPHERE

※製品改良のため仕様・構成などを予告なく変更させていただく場合がございます。  
※本カタログは印刷のため実際の製品と色合いが多少異なる場合がございます。  
※カタログ掲載内容は2025年5月現在のものです。

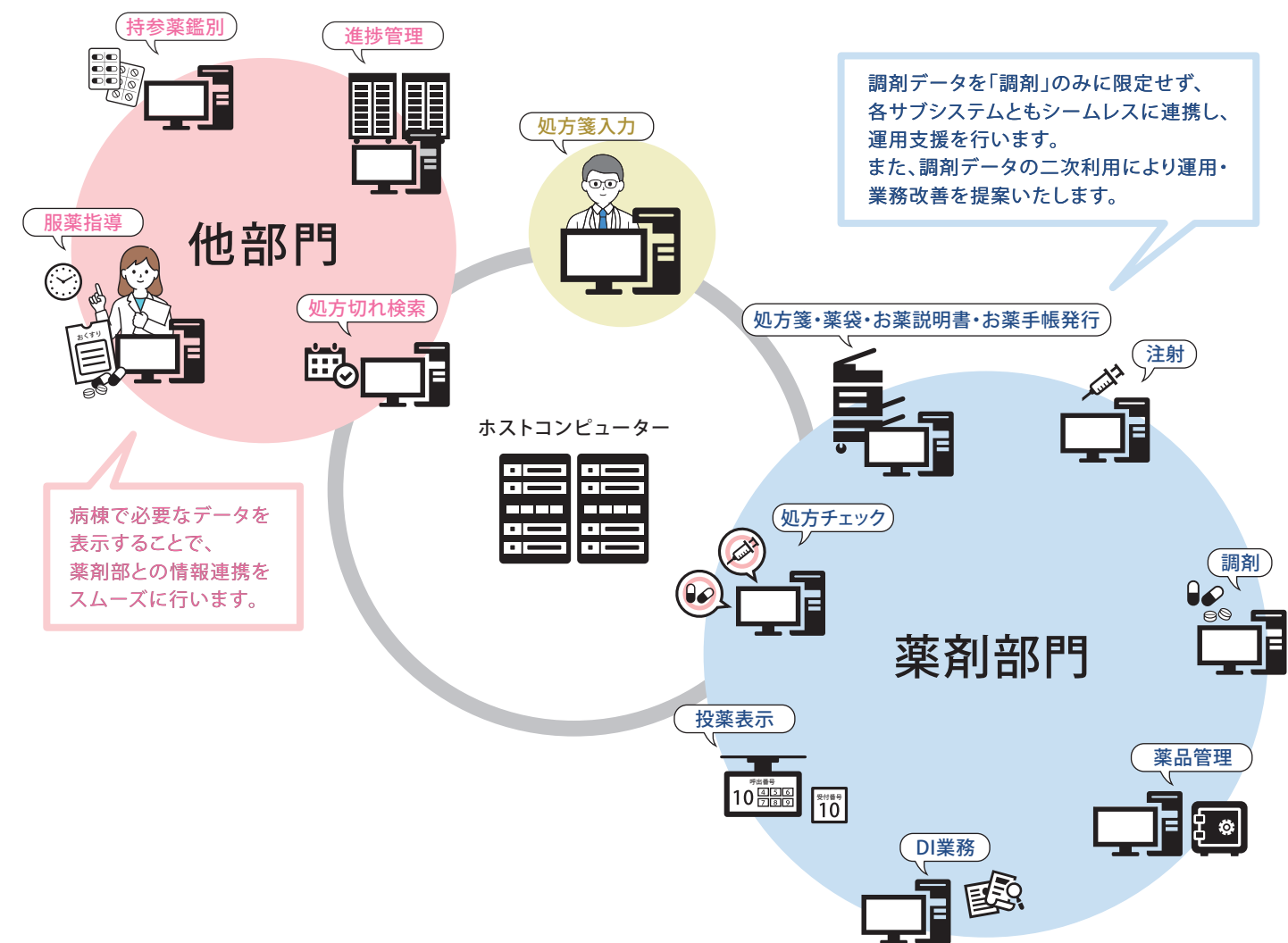


「SPHERE」は、さまざまな調剤現場に合わせて、  
薬剤部門を中心とした業務をサポートする  
トータルシステムです



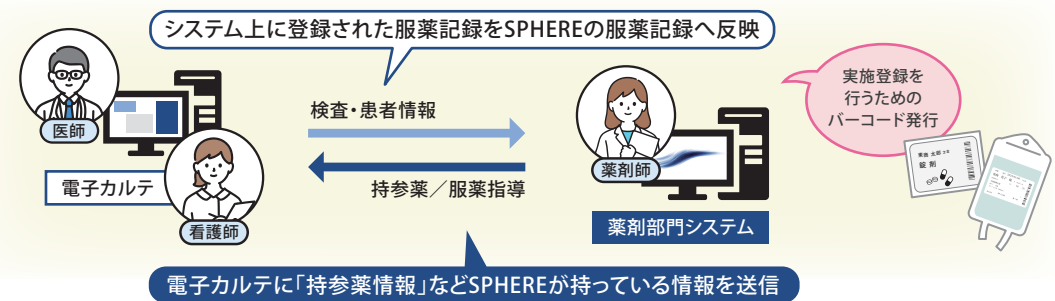
## 調剤基幹システム「SPHERE」が必要とされた背景

調剤システムは単に調剤機器だけを管理運用するものから、医療分野を幅広く横断するものへと進化しています。  
用途毎に個別のプログラムが存在すると、全てのアプリケーションを確認・実行しなければならず、作業が煩雑に  
なってしまうため、医療機関それぞれの運用に合ったシステムのカスタマイズが求められています。



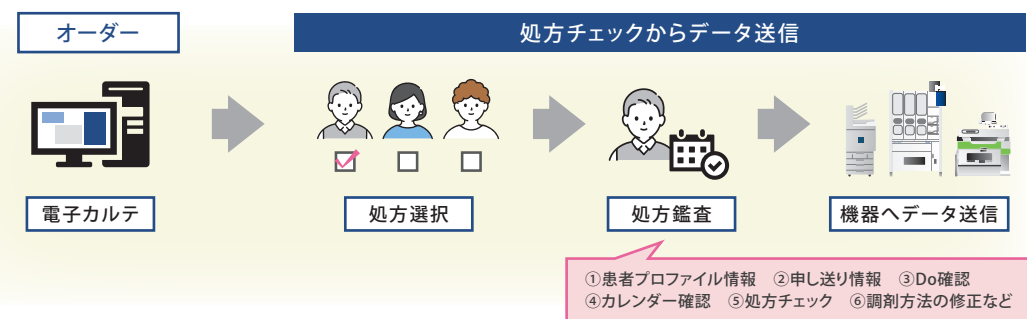
## ▶Topic.01 電子カルテと連携

「電子カルテ」と「SPHERE」が連携することで、患者さまのオーダー情報、処方歴、患者プロフィール情報、検査値等の情報の確認が可能です。



## ▶Topic.02 処方鑑査システムとは

電子カルテから受信したデータ、薬剤部門内で入力したデータの処方鑑査、調剤設定の変更をシステム機器にデータ送信します。



## 処方鑑査の質の向上に貢献

薬品履歴画面では、「投薬歴」「注射歴」「持参薬」「検査値」を同じ画面内で確認することができます。

項目を選択し、「実施」「中断」「以降中止」の選択肢から実施入力可能

項目	実施	中断	以降中止	指定なし
1×朝食後				
テスト錠100mg	2錠(2錠)			
テスト錠75mg	1錠(1錠)			
テスト錠5mg	1錠(1錠)			
テスト錠30	1錠(1錠)			
2×朝・夕 食後				
テスト錠10	2錠(1錠)			
テスト錠2・5mg	2錠(1錠)			
3×朝・昼・夕 食後				
テスト内服液5%	12ml(4ml)			
3×朝・昼・夕 食後				
テスト細粒10%	4g(1.33333g)			
1×寝前				

薬歴の分割表示が可能

- 開始日
- 服用期間

- 1日1回
- 1日2回
- 1日3回
- 1日4回